

Muse不具合一覧 - Bug #21
(V5.32)繰返し数ゼロの展開マクロ以降のデータがコンパイルされない

2013/12/31 10:10 - Redmine Admin

ステータス:	終了	開始日:	2008/02/21
優先度:	通常	期日:	2008/02/21
担当者:		進捗 %:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:		作業時間の記録:	0.00時間
説明			
状況(2008.02.21)			
V5.33で対処済み。 (原因)展開マクロの再帰呼び出し処理において、繰返し数がゼロの際のリターン値が不正であり、データ解析処理の終了処理に移行してしまっていた。 (対処)展開マクロの繰返し数がゼロの場合、そもそも解析処理の対象から外すシーケンスに変更した。 (補足)今回のマイナーアップ(V5.32→V5.33)に伴い、譜面モニタのグリップスクロール操作の改善もついでに行った。 「譜面モニタの小節線移動(アウフタクト)の反応を、小節番号付近のみとした」 これにより、ほとんどの小節線上でもグリップスクロール可能となり、頻度の高いグリップスクロールの操作性が向上する。			
概要(2008.02.21)			
繰返し数ゼロの展開マクロを記述すると、それ以降に記述したデータがまったく演奏されない。			
関連するチケット:			
関連している Release # 113: Muse V5.32			終了 2008/02/16